

北九州イクボス同盟実効的取組促進事業【福岡県北九州市】

総事業費	3,903 千円
交付金額	1,951 千円

地域の実情と課題

- ものづくりの街である本市は、女性が男性と同様に活躍できる職場環境が整っていない企業が多いことから、経営者・管理職の意識改革やトップダウンによる取組推進が不可欠である。
- 経営者・管理職が女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進、働き方改革に取り組めるよう、ロールモデルや取組事例などの具体的取組とその取組を支援するメニュー、双方の「見える化」を車の両輪として行うことが次なる課題となっている。

事業の特徴

- 北九州イクボス同盟5周年事業として、イクボス推進に取り組む経営者等による講演を行い、企業上層部の意識改革や働き方改革の取組への機運醸成を図る。また、イクボスの取組を推進している企業等の表彰や、取組先進事例の紹介をすることで、柔軟な働き方を「自分事」として企業に認識してもらう。イベントは市内外の企業や女性・若者へも広くPRし、視聴可能なものとする。また、イクボス推進企業の価値向上や地方創生を図る。

事業の効果

- 参加者向けアンケートでは、「参考になった」「今後の働き方改革やダイバーシティ推進等の課題解決に役立ちそう」と答えた割合がいずれも97.6%と、満足度の高い内容となった。また、スマートフォンを使って簡単に質問を送信できる「Slido」を活用した結果、参加者から多くの質問や意見が寄せられた。

目的・目標

- 目的
イクボスのロールモデル等の「見える化」を行い、企業の具体的な取組を促進するとともに、市内企業の女性活躍や働き方改革への更なる機運醸成を図る。
- 数値目標
仕事と生活の調和が図られている人の割合：R1年度比増（参考R1:68.5%）

連携団体

- 北九州イクボス同盟
- 北九州市女性活躍・WLB推進協議会
女性活躍推進法に基づき、経済団体、労働団体、行政機関等で構成する協議会
- 市関係組織

今後の課題

- 取組先進企業による事例等に触れ、多様な働き方に意識を向けた企業が、自社の働き方改革に着手する。こうした企業の「意識改革から行動変容へ」の流れをつくるのが重要である。そのためにも、専門家派遣をはじめとした支援制度や各種助成金制度などの効果的な周知方法の検討とともに、企業が求めている支援についてのニーズ把握が必要。

北九州イクボス同盟設立5周年記念フォーラム

超人材不足時代に「選ばれる会社」になるには

- 日時 令和4年11月17日(木)
- 会場 リーガロイヤルホテル小倉
- 参加者 85人
- 内容
 - ・ 第16回北九州市女性活躍・ワークライフバランス表彰式
 - ・ 基調講演「超・人材不足時代に『選ばれる会社』になるには～人材価値を最大限に引き出す組織経営の重要性～」
日本アイ・ビー・エム株式会社 取締役副社長 福地敏行氏
 - ・ パネルディスカッション「人を大切にする組織づくりの具体策」
 - ▶パネリスト
有限会社ゼムケンサービス 代表取締役 籠田淳子氏
株式会社山本工作所 常務取締役 管理本部長 三木 信之氏
 - ▶ファシリテーター
株式会社サイズラーニング 代表取締役 高見真智子氏



【参加者アンケート】

Q1.内容はいかがでしたか？

■ とても参考になった ■ 参考になった ■ あまり参考にならなかった ■ 参考にならなかった



Q2.今後の自社の働き方改革やダイバーシティ推進等、課題解決に役立ちそうですか？

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

